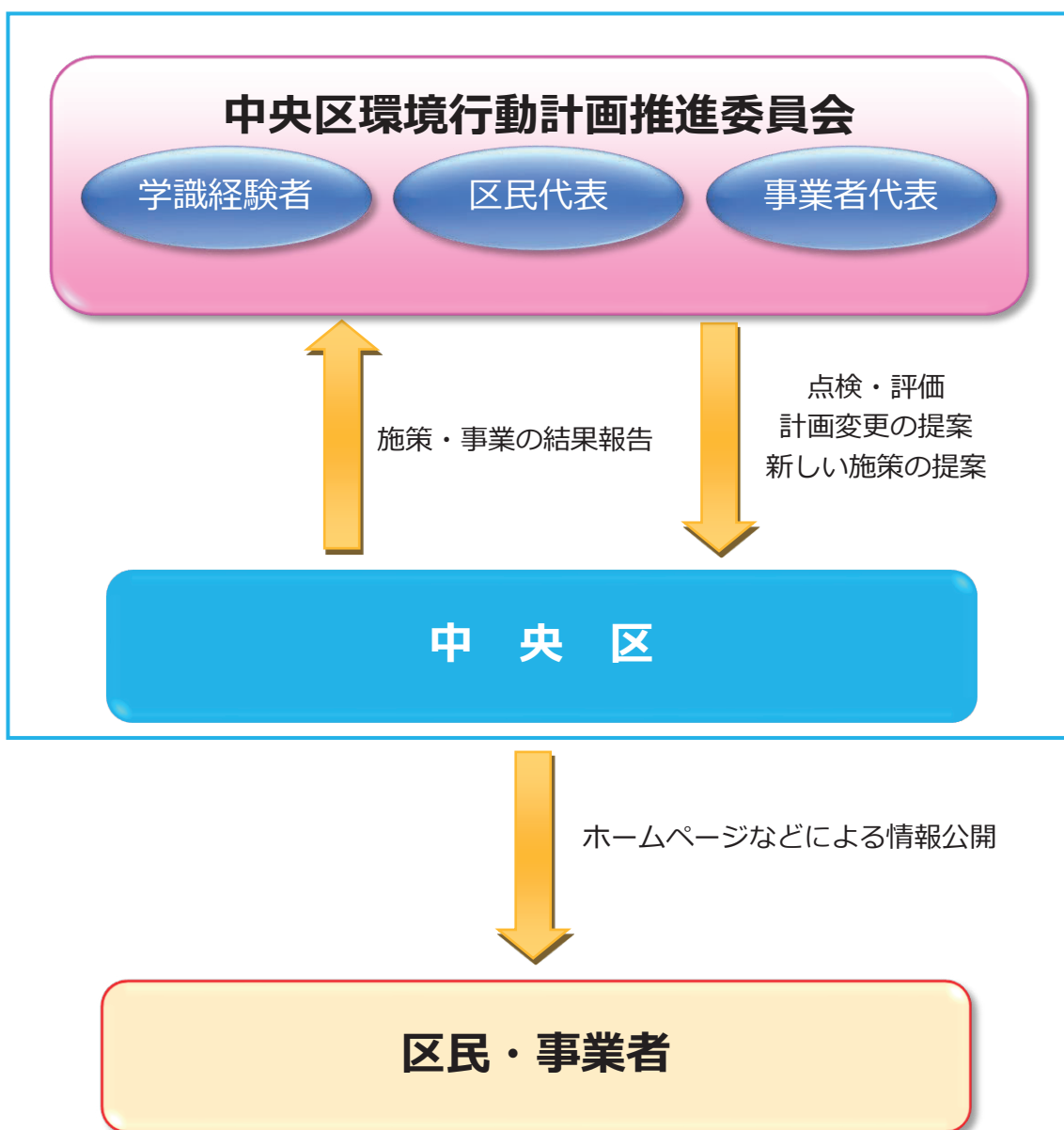


第5章 計画の進行管理

◆ 5-1 推進体制

本計画を着実に推進し、実効性のある計画とするため、下図に示すように、学識経験者や区民、事業者で構成する「中央区環境行動計画推進委員会」を設置し、計画の進行管理や評価等を行い、その結果については、区のホームページなどを通じて、区民・事業者に対して広く公表していきます。



◆ 5-2 進行管理（PDCA サイクル）

本計画を着実に推進し、実効性のある計画としていくため、「中央区環境行動計画推進委員会」において、下図に示すように、計画(Plan)、実行(Do)、点検・評価(Check)、見直し(Action)のPDCAサイクルに基づき、望ましい環境像の実現に向けた5つの基本目標について、定期的に進捗状況の点検・評価を行い、計画の変更や新たな施策の提案・実施等を含め、継続的に改善を図っていきます。

前期終了後には中間評価を実施するとともに、計画期間中にあっても社会状況の変化に応じて、計画の見直しを行います。

また、進捗状況の点検・評価にあたっては、区の現況(大気・水質等の測定結果、ごみ量、温室効果ガス排出量など)や施策の実施状況に基づいて設定された指標を用いていきます。

なお、計画の進行を管理していくなかで、より適切な指標の設定などを検討していきます。(指標については、第3章 3-3 参照)

